364-23-139-1

Nidec
All for dreams

Ｅｘｃｅｌ アドインソフト

デジタルテンションメータ DTMX 専用ソフト

TMT-DTM

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。

ご使用前に、デジタルテンションメータ「DTMX」シリーズの取扱説明書と
ともによくお読みのうえ、正しくご使用ください。

注意事項

・「TMT-DTM」およびその関連書類に関する著作権などの一切の権利は、当社に留保されるものとします。
・その他の注意事項につきましては、本ソフトインストール時に提示される利用規約文をご確認ください。

ニデックドライブテクノロジー株式会社

目次

1. 概要 2

2. 準備 2
2.1 本体設定・接続 2
2.2 パソコン側セットアップ 3

3. アドインソフト「TMT-DTM」の起動 3
3.1 起動 3
3.2 「TMT-DTM」の開始 5

4.「TMT-DTM」の内容 6
4.1 開始画面 6
4.2 連続データ取込 6
4.2.1 連続データ取込画面 6
4.2.2 開始位置選択画面 7
4.2.3 データ取込 7
4.2.4 上下限判定 8
4.3 1件データ取込 8
4.3.1 1件データ取込画面 8
4.3.2 データ取込 9

5. 「TMT-DTM」の終了 9

6. 主なエラー 10

はじめに

この度は、デジタルテンションメータ「DTMX」及び専用 Excel®※アドインソフト「TMT-DTM」をご利用頂き、まことにありがとうございます。

本取扱説明書は、「TMT-DTM」(以下本ソフト)の操作説明をまとめたものです。

1. 概要

本ソフトは、デジタルテンションメータ「DTMX」で計測した張力を Excel に取込むための専用ソフトウェアです。

本ソフトは以下の機能を有しています。

(1) デジタルテンションメータ「DTMX」で計測している張力の連続取込

・データ取込周期を 1 秒毎～30 秒毎まで段階的に設定可能

・データ取込中のリアルタイム上下限判定可能

(2) ソフト画面上のボタンクリック時のデジタルテンションメータ「DTMX」の計測値の取込

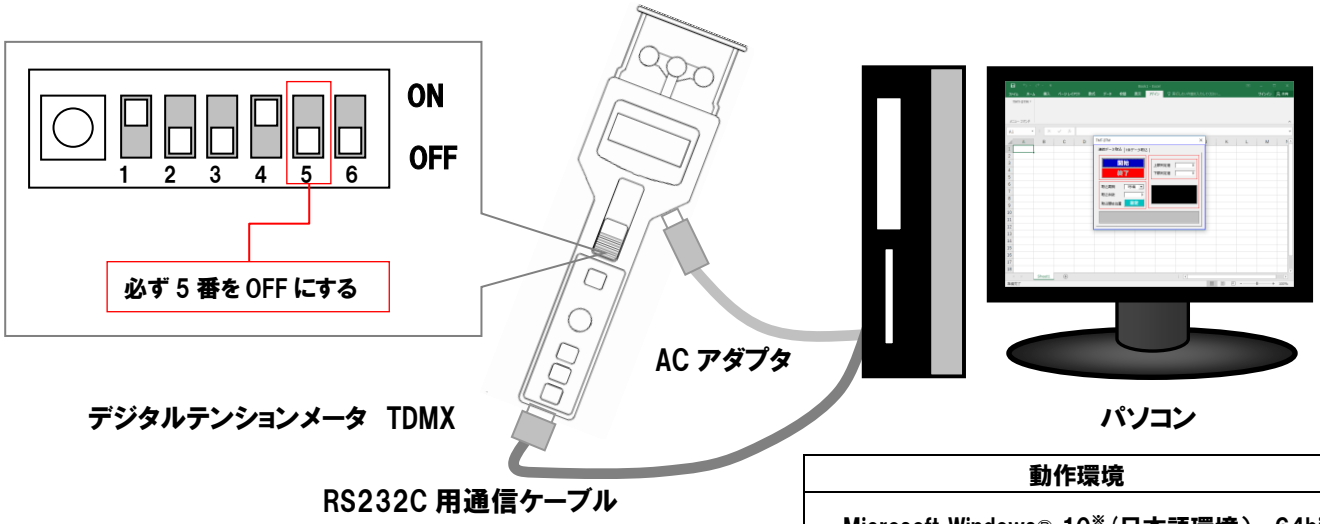
・取り込んだ計測値の上下限判定可能

2. 準備

2.1 本体設定 ・ 接続

- デジタルテンションメータDTMXの電源をOFFした状態で、本体設定スイッチの出力方式切換スイッチをRS232C対応に切換えてください。（本体取扱説明書参照）
- デジタルテンションメータ DTMX の電源を投入し、専用の RS232C 用通信ケーブルで DTMX の出力用コネクタとパソコン間を接続してください。

  また、長時間連続してデータ取込みを行う場合は、必ず AC アダプタを接続してください。



動作環境
・Microsoft Windows® 10※（日本語環境） 64bit ・Microsoft Excel® 2016※ 32bit/64bit ・Microsoft Excel® 2019※ 32bit/64bit

※ Microsoft、Windows、及び Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

注意事項

・「TMT-DTM」およびその関連書類に関する著作権などの一切の権利は、当社に留保されるものとします。

・その他の注意事項につきましては、本ソフトインストール時に提示される利用規約文をご確認ください。

2.2 パソコン側セットアップ

本ソフトをご使用頂くには、あらかじめセットアップが必要です。別途「TMT-DTM セットアップ手順書」をご参照頂き、セットアップ完了後に本ソフトをご使用ください。

3. アドインソフト「TMT-DTM」の起動

3.1 起動

C:¥内の「TMT-DTM」フォルダ内にある「TMT-DTM.xla」ファイルをダブルクリックすると、Excel 画面が立ち上がります。

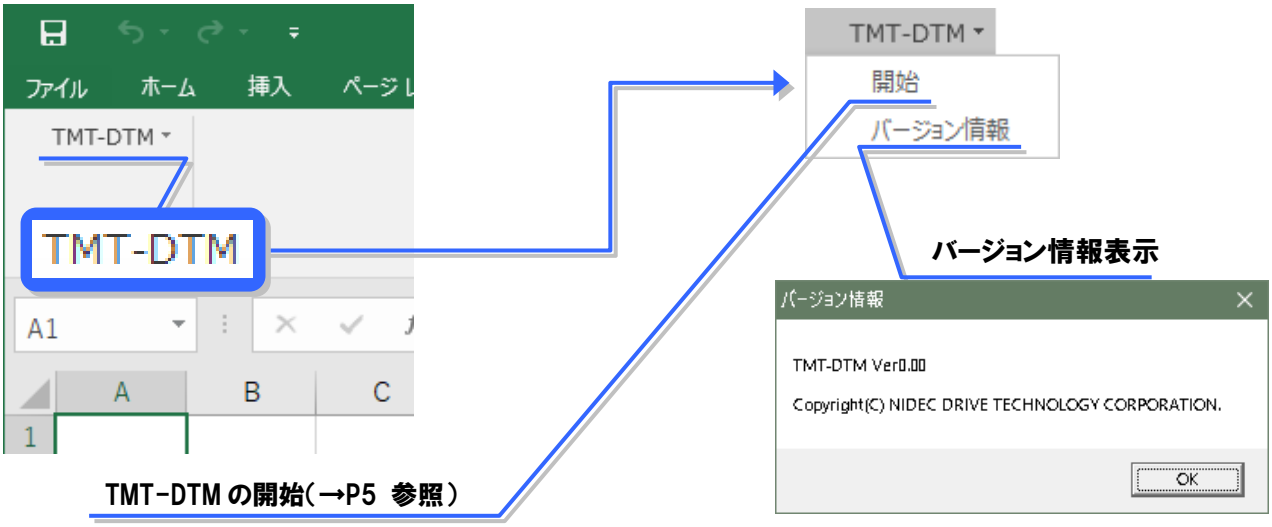
> 本ソフト有効時に、本ソフト以外の弊社計測機器用アドインソフト、及びその他の Excel 用マクロ等を有効にした場合、本ソフトが正常に動作しない場合があります。
> 本ソフトをご使用の際は、本ソフト以外のソフト、及びマクロを有効にしないでください。

Excel2016/2019 の場合

- 本ソフトを起動すると、マクロの有効/無効選択ウィンドウが表示されますので、「マクロを有効にする(E)」を選択してください。Excel 画面のメニューバーに、”TMT-DTM” が追加されます。

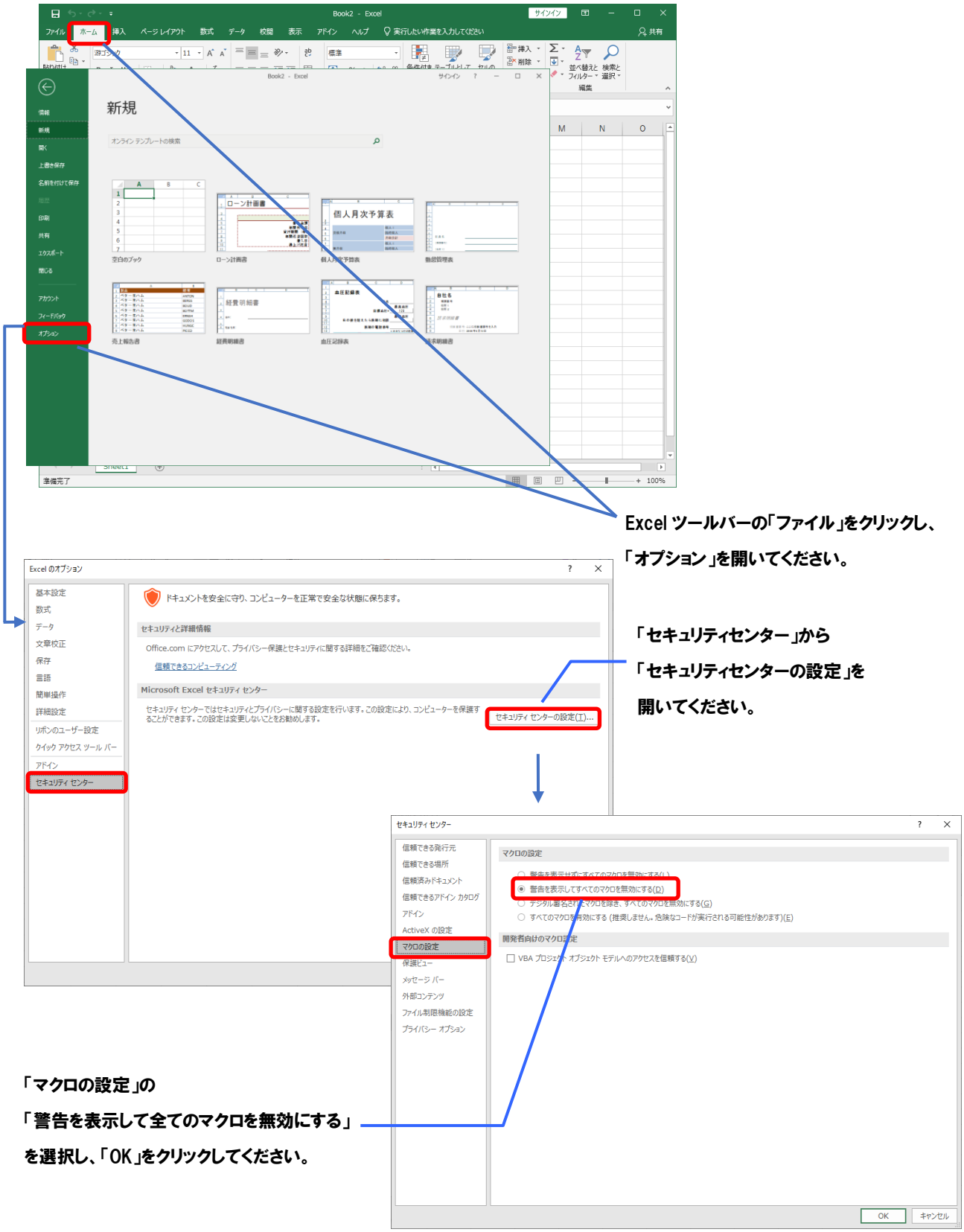
- DTMX とパソコンを接続し、DTMX の電源を投入し、Excel のメニューに追加された ” TMT-DTM” メニューから「開始」を選択すると、“TMT-DTM” が起動します。

- 「バージョン情報」を選択すると、本ソフトのバージョンを確認することが可能です。



● マクロの有効/無効選択ウィンドウが表示され無い場合は、本ソフトを開始する前に、下記手順でマクロのセキュリティレベルを変更してください。

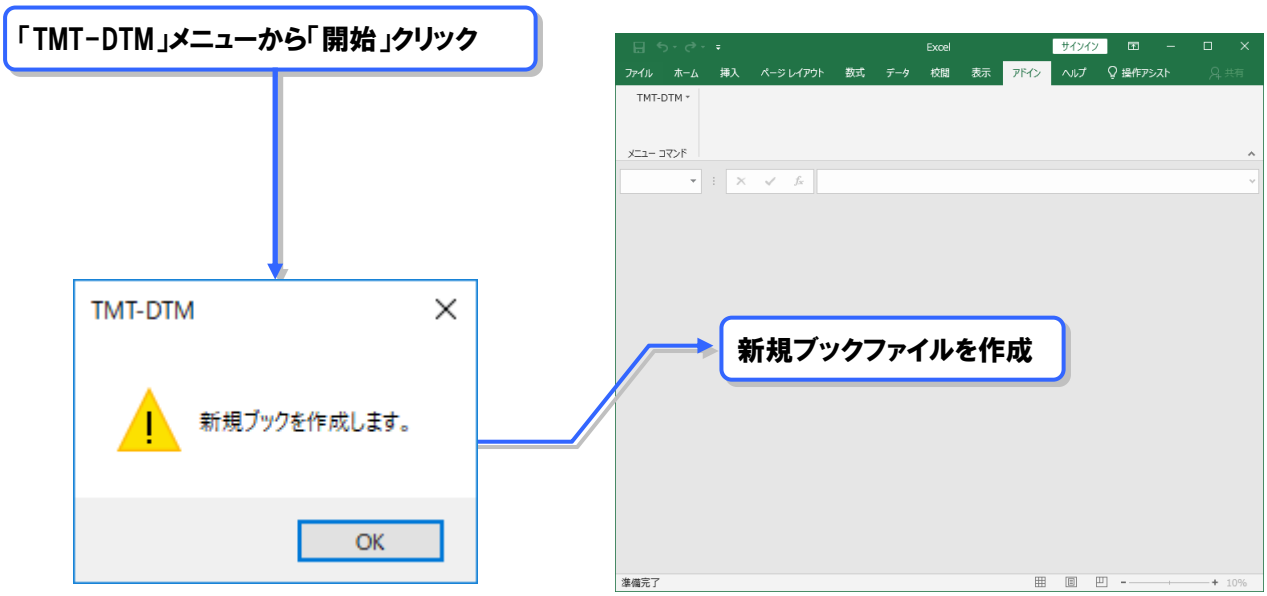
・Excel2016/2019 の場合



3.2「TMT-DTM」の開始

「TMT-DTM」メニューから「開始」を選択すると、以下のメッセージが表示され、新規に Excel のブックファイルが作成されます。

（※既にブックファイルが開かれている場合は新規作成しません。）



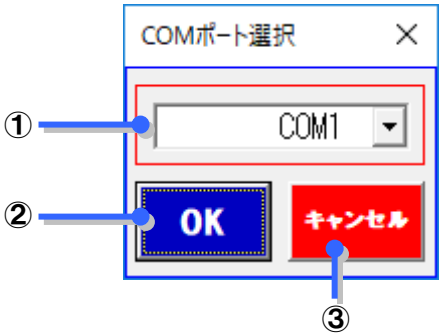
※　既存のブックファイルを開いていない場合のみ表示

4.「TMT-DTM」の内容

4.1 開始画面

正常に本ソフトが起動すると、COM ポート選択画面を表示します。

COM ポートを選択した後に OK ボタンを押すと、メイン画面へと進みます。



① 通信ポート

COM1～COM15 を、ご使用のパソコンの設定に従い選択します。

（別紙「TMT-DTM　セットアップ手順書」参照）

② OK ボタン

次の画面へ進みます。

③ キャンセルボタン

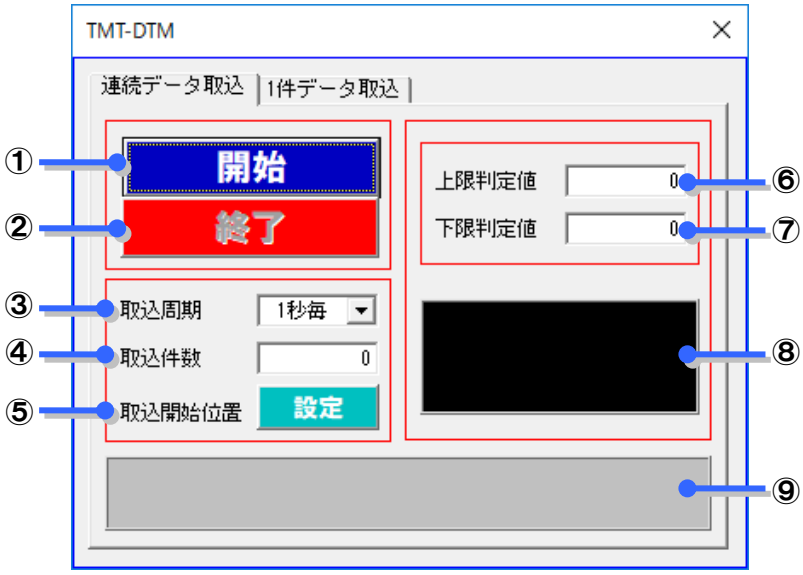
COM ポート選択画面を閉じ、本ソフトを終了します。

4.2 連続データ取込

通信が正常な場合、COM ポート選択画面にて OK ボタンを押すと、連続データ取込画面を表示します。

連続データ取込では、デジタルテンションメータ「DTMX」で計測している張力を一定時間毎に連続で取り込むことが可能です。

4.2.1 連続データ取込画面

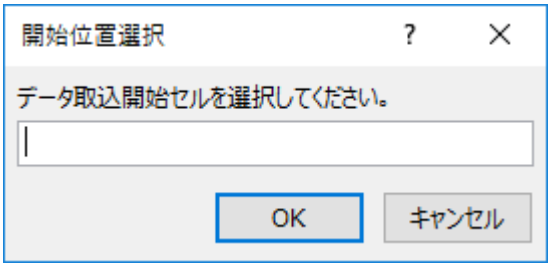


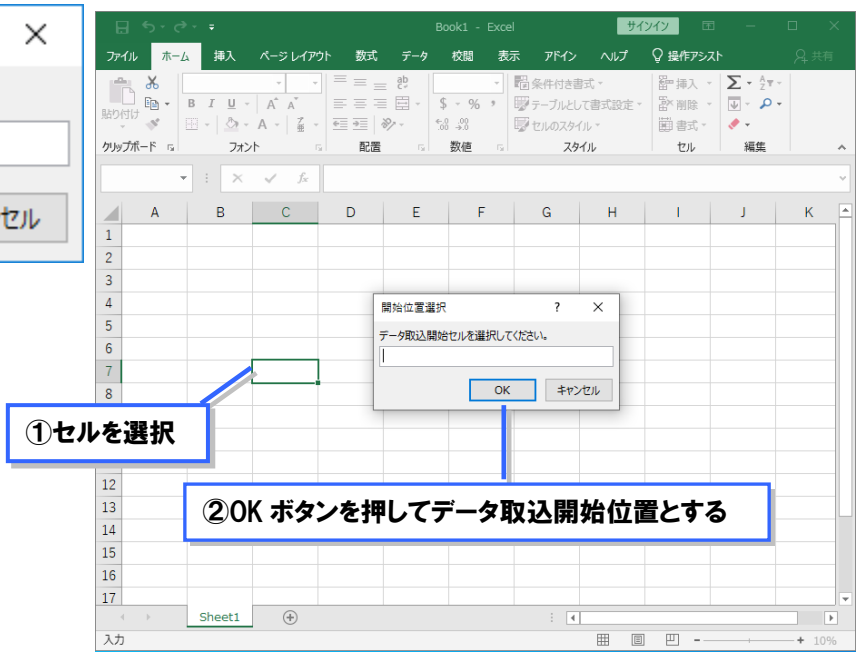
項目	内容
①開始ボタン	クリックすると、張力データ取込を開始します。
②終了ボタン	クリックすると、張力データ取込を終了します。
③取込周期	張力を取込む間隔を設定します。 1 秒毎、10 秒毎、20 秒毎、30 秒毎　選択可能です。
④取込件数	連続して取込む張力データ件数を入力します。 0～65,000 件まで入力可能です。（0 を入力した場合は Excel の有効範囲まで取込）
⑤取込開始位置	張力データ取込を開始するセル位置を決定します（次項参照）。 設定ボタンを押すと、開始位置選択画面が表示されます。
⑥上限判定値	上限判定値を入力します。 0～9999　小数点以下 3 桁まで入力可能です。
⑦下限判定値	下限判定値を入力します。 0～9999　小数点以下 3 桁まで入力可能です。
⑧判定表示	張力データ取込中に、上下限判定結果を表示します。
⑨状態表示	張力データ取込時、「連続データ受信中」と表示されます。

4.2.2 開始位置選択画面

前項⑤の設定ボタンを押すと、以下の開始位置選択画面が表示されます。

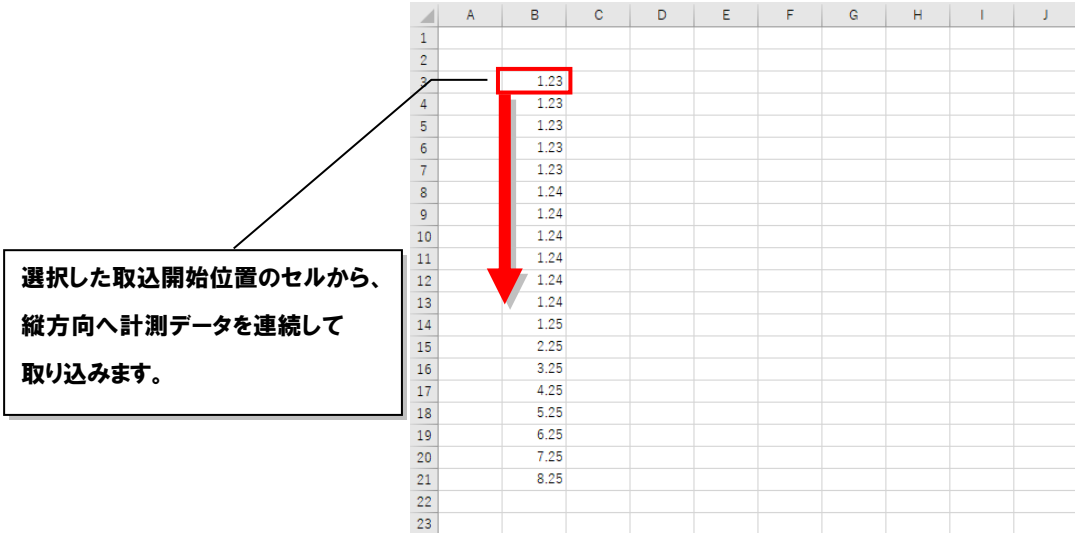
データ取込を開始したいセルを選択し「OK」ボタンを押すと、そのセルをデータ取込開始位置とすることが可能です。





4.2.3 データ取込

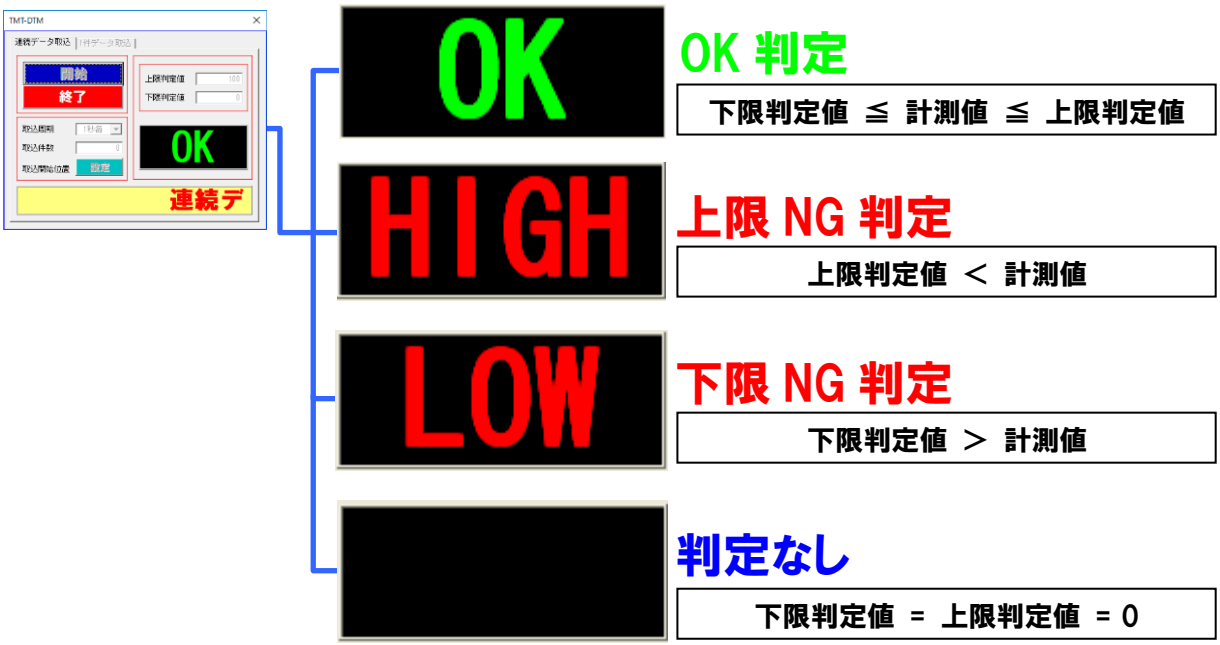
- **連続データ取込画面で「開始」ボタンを押すと、張力データの取込を開始します。**
  連続データ取込画面で選択した周期毎に、そのときの DTMX の表示値を 1 件ずつ取込みます。
- **設定した件数までデータを取込むか、メイン画面にて「終了」ボタンを押すと張力データの取込みを終了します。取込み終了後、取込開始位置の右隣のセルに自動的に移動します。**



本ソフトは、メモリデータの取込みには対応していません。
本ソフトにて張力データ取込中に本体の「DATA OUT」ボタンを押すと、正常に張力データが取得できなくなる場合がありますので、本ソフトご使用時には「DATA OUT」ボタンを押さないでください。

4.2.4 上下限判定

本ソフトでは、1 件の張力データを取込むのと同時に上下限判定を行い、メイン画面に判定結果を表示します。

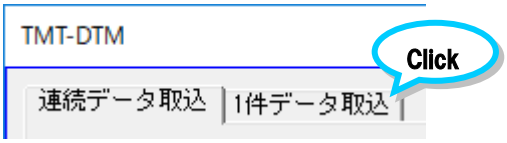


4.3 1 件データ取込

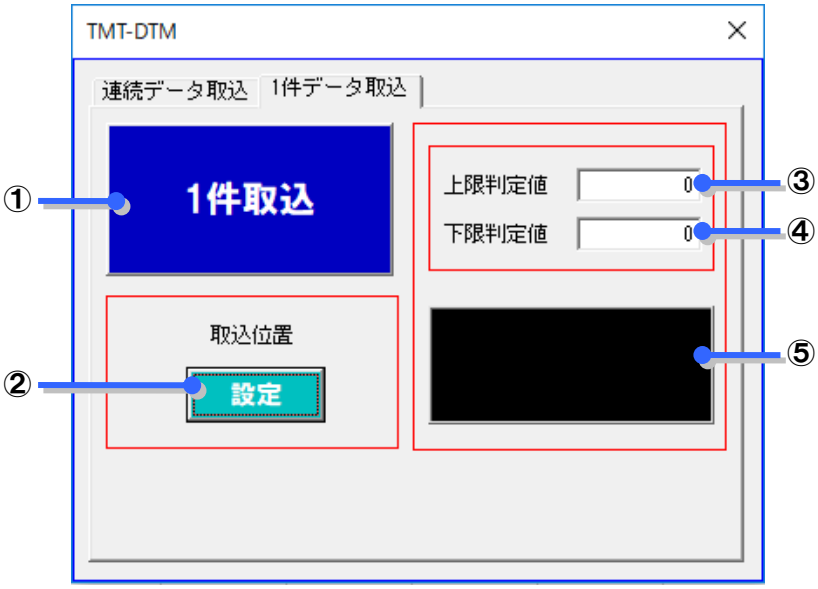
画面上のタブをクリックすると 1 件データ取込画面に切り替わります。

1 件データ取込では 1 件データ取込画面上の取込ボタンクリック時の

デジタルテンションメータ「DTMX」の計測値を取り込むことが可能です。



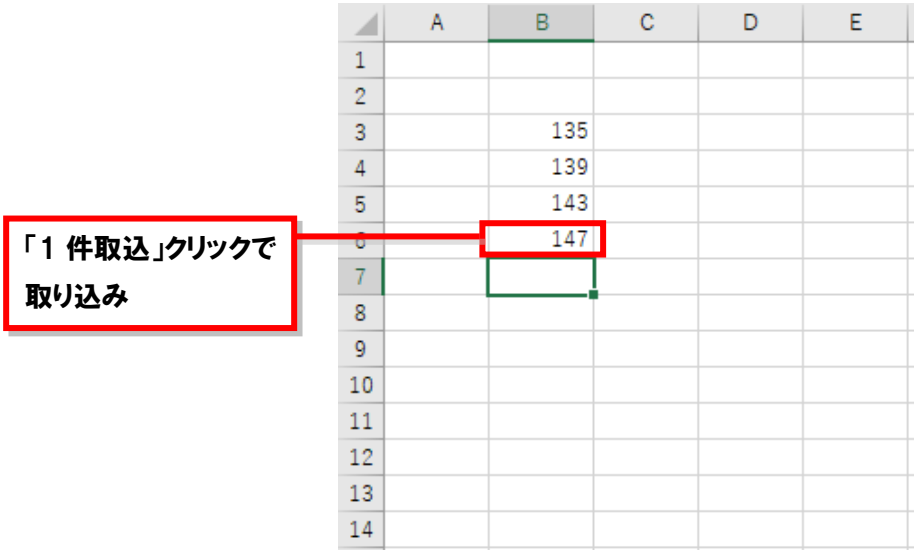
4.3.1 1 件データ取込画面



項目	内容
①1 件取込ボタン	クリックすると、張力データ取込を 1 件取込ます。
②取込位置設定	張力データを取り込むセル位置を決定します(4. 2. 2 参照)。 設定ボタンを押すと、取込位置選択画面が表示されます。
③上限判定値	上限判定値を入力します。 0～9999 小数点以下 3 桁まで入力可能です。
④下限判定値	下限判定値を入力します。 0～9999 小数点以下 3 桁まで入力可能です。
⑤判定表示	張力データ取込中に、上下限判定結果を表示します(4. 2. 4 参照)。

4.3.2 データ取込

- 1 件データ取込画面で「1 件取込」ボタンを押すと、張力データ(DTMX の表示値)を 1 件取り込みます。
- 1 件データを取り込むと 1 つ下のセルを選択します。



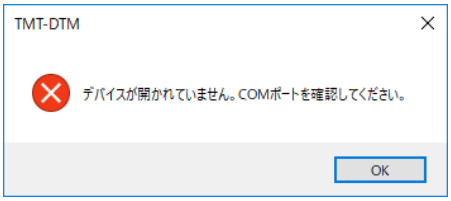
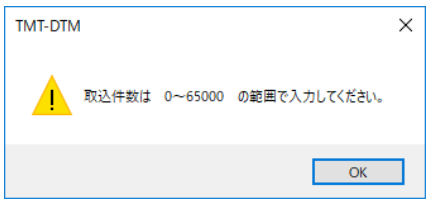
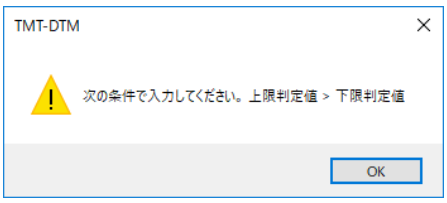
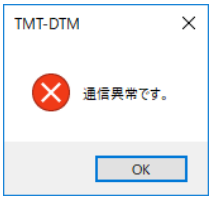
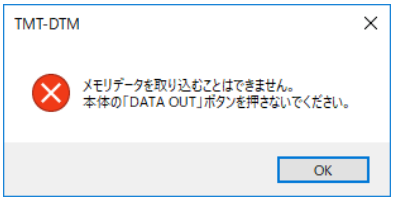
本ソフトは、メモリデータの取込みには対応していません。
本ソフトにて張力データ取込中に本体の「DATA OUT」ボタンを押すと、正常に張力データが取得できなくなる場合がありますので、本ソフト御使用時には「DATA OUT」ボタンを押さないでください。

5.「TMT-DTM」の終了

終了する場合は、メイン画面の「×」ボタンで本ソフトを終了した後、Excel を終了してください。
連続データ取り込み中は、本ソフトを終了することはできません。

ブックファイルの保存は Excel のファイル保存機能を使用してください。
保存せずに Excel を終了した場合は、取込んだ計測データ等は削除されます。

6. 主なエラー

表示エラー	発生原因	対処法
	開くことの出来ない COM ポート番号を選択	接続パソコンの COM ポート番号を確認し、正しい COM ポートを選択してください。
	取込件数を、入力範囲を超えて入力	0～65000 の範囲で取込件数を入力してください。
	上限判定値(下限判定値)を、入力範囲を超えて入力	0～9999 の範囲で上下限判定値を入力してください。
	上限判定値以上の値を下限判定値に入力した場合	上限判定値>下限判定値となるように値を入力してください。
	・ DTMX の電源が OFF ・ DTMX が RECALL モードである ・ DTMX がメモリ登録中である ・ DTMX の設定がデジマチック出力設定である ・ DTMX との接続が正しくない	DTMX の接続、及び表示、設定を再度確認してください。
	・データ取込み中に本体の DATAOUT ボタンを押した場合	本体の DATAOUT ボタンを押さないでください(※)。

※ 本体の「DATAOUT」ボタンを押した場合、上記メッセージ表示後にメイン画面の状態表示部に「異常データ処理中」と表示される場合があります。その場合、初期状態に戻るまで待ってから再開してください。

ニデックドライブテクノロジー株式会社

各種 WEB ページご案内

お電話・問合せフォームでのお問い合せはこちら
https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/inquiry/

国内外営業拠点情報
https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/corporate/network/sales/

Copyright NIDEC DRIVE TECHNOLOGY Corporation. All Rights Reserved.

ニデックドライブテクノロジー株式会社
日本電産シンポ株式会社は 2023年4月1日に「ニデックドライブテクノロジー株式会社」に社名変更しました